

- 文化奨励賞贈呈式（11月4日）
〔贈呈者〕 ペン遊会 星 明美氏
〔出席者〕 38名
- 町民芸術鑑賞会（11月10日）
〔演奏者〕 本田 雅人氏 他3名
〔来場者〕 約180名
- 二十歳のつどい（令和7年1月4日）
〔対象者〕 28名

- ▽スポーツ振興係
- ぴっぷ130年記念比布町キッズバイクファイナルバトル大会（9月16日）
- スポーツの日特別企画！大人向けの運動教室（10月13～14日）
- ぴっぷ130年記念第46回全町女性バレーボール大会（12月1日）
- 町民スキー・スノーボード教室の開催

- 《協議事項》
- 第4回議会定例会提出議案
- ◇令和6年度一般会計補正予算案

- 《その他》
- 図書館の開館時間
次年度に向けて開館時間の変更について提案を受ける。
- 町民テニスコートの使用料
3面（A～Cコート）の人口芝張り替え。A～Cコートの使用料上げ、Dコートの使用料は据え置きを検討中。

Qなぜ3面しか改修しなかったのか。残り1面も改修したほうが良いのではないか。
A財政面を加味し、3面としました。残りの1面については今後検討します。

総務企画課

- 《報告事項》
- 善行表彰及び功労者表彰
- 道北バスの支援
- その他
- ◇複合庁舎建設に係る視察研修
- ◇旧新町団地跡地活用

- 《協議事項》
- 第3回議会臨時会提出議案
- ◇専決した事件の承認
- ◇議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
- ◇特別職の職員の給与に関する条例の一部改正
- ◇職員の給与に関する条例の一部改正
- ◇会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正
- ◇令和6年度一般会計補正予算案
- 第4回議会定例会提出議案
- ◇連携中核都市圏形成に係る連携協約の一部を変更する協約
- ◇令和6年度一般会計補正予算案

産業建設常任委員会 12月2日開催

- 《農林課
- 《報告事項》
- 農作物出荷・青果物販売実績
- 熊の目撃情報等

- 《協議事項》
- 第4回議会定例会提出議案
- ◇令和6年度一般会計補正予算案

商工観光課

- 《報告事項》
- 商工観光関係事業経過報告
- 令和6年度観光施設の利用状況
- (1) 良佳プラザ・遊湯びっぷ
- ① 利用状況報告
- ② 年度業務報告及び決算報告
- (2) グリーンパークびっぷ
- ① 施設利用状況
- (3) びっぷスキー場
- ① シーズン券販売状況
- ② イベント・行事計画
- ③ 会計年度任用職員採用状況
- 地方創生臨時交付金事業
- ◇2024比布町生活応援商品券給付事業
- 【給付者数】 3,449人
(1,769世帯)
- 【給付枚数】 41,388枚

- 【未回収】 493枚
- 【商品券利用率】 98.80%（最終実績）
- ふるさと納税の状況
- 【件数】 5,035件
- 【金額】 8,750万9千円
- 【前年比】 357%
- (令和6年11月24日現在)

建設課

- 《協議事項》
 - 第4回議会定例会提出議案
 - ◇令和6年度一般会計補正予算案
- 《報告事項》
 - 建設工事の発注及び進捗状況
 - 令和6年度除雪計画案
 - まちづくり懇談会での意見・要望事項

- 《協議事項》
- 第4回議会定例会提出議案
- ◇令和6年度一般会計補正予算案
- ◇令和6年度簡易水道事業会計補正予算案
- ◇令和6年度公共下水道事業会計補正予算案

- 《報告事項》
- 農業委員会
- 農地法及び基盤強化法による農用地集積状況

研修報告

上川管内町村議会議員研修会

令和6年10月22日開催

令和6年10月22日、東神楽町にて上川管内町村議会議員研修会が行われました。

はじめに、東京大学大学院法政学政学研究科教授 金井利之氏より「議員のあり方 議会のあり方」と題して講演をいただきました。

その中で、教授からは「地方小規模自治体を中心に現実に対応しているのは、『議員のなり手不足』『議員報酬だけでは生活でき



ない』『無投票当選の自治体では、定数内であれば誰でも議員になれる』という厳しいお話がありました。

次に、酪農学園大学 教授 佐藤 善和氏より「待ったなしのヒグマ管理の現状と課題」と題して講演をいただきました。

教授は、「ただクマの数が増えただけでなく、人の生活する裏山まで分布が拡大しました。どうするのか。クマを減らすだけでなく、人の住む場所とクマの住む場所の距離をしっかりと保つ。クマの被害をどう減らすか考えていくべきではないでしょうか。」と話されました。

人の生活圏は、クマにとって安心できない場所に変えることが大切です。

(谷口 雅造)

研修報告

市町村議会議員特別セミナー

令和6年10月31日～11月1日開催

この度、令和6年度市町村議会議員特別セミナーを千葉県市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）にて受講させていただきました。北海道ではコートの必要な季節ではありませんが、気候的に千葉県内は夏もしくは初秋の暖かさ。

会場となる市町村アカデミーには約100名の受講者が真剣な表情で臨んでおり、全国から老若男女の議員が勉強を目的に集まりました。

本セミナーは2日間4氏による講演がメインであり、主に「まちづくり」がテーマではありませんが、一言に「まちづくり」と申しても考えが多様で多面的であります。

地方議会の参画促進、衰退した地域の掘り起こし、ジェンダーギャップの解消等、様々な講演内容でしたが、私が特にヒントと実効性を強く感じた講演が十勝バス（株）社長による「街づ

くりと交通の融合」策です。

この取組みは石破総理大臣も一目置く地方創生モデルであり北海道帯広市での取組みです。

市町村アカデミーでは毎年数回のセミナーを行っております。自分の施策取組みに大変勉強となる機会です。多くの議員が参加されることを勧めます。

(今井 明信)

